

2023年6月22日（木）

「歌声のあふれる学校」は私の学校経営の一つの柱でもあります。その文言をタイトルとして、全国版の音楽教育雑誌「教育音楽」（音楽之友社）の「ラララ・マイスクール」のコーナーに掲載していただきました。執筆は本校1年生担任の佐藤教諭です。

主に、ICTを用いて音楽科を活発にしていく取組を紹介しています。小榎小が、ICTだけではなく、音楽科にも力を入れている学校として認識をしてもらえたら嬉しいです。

私も、6月に4年生の二部合唱の授業に入らせていただきましたが、その際にパート音源をGoogle Classroomに置いておくことで、子供たちが家でも練習できるようにしていました。このことにより、子供たちが主体的に練習に取り組む様子が見られ、ICT教育と音楽科教育のさらなる可能性を感じたところです。

また、最近「お子様のクロームブックで見ることができます」として、学級通信に二次元コードを貼り付け、子供たちの歌唱の場面の動画を保護者の皆様に見ていただく「動く学級通信」なども、本校において広がりを見せています。

先日はこういった取組を「ミュージックテクノロジー教育セミナーin九州」という音楽教師が集まる研修会でもご紹介したところ、「ぜひ取り組んでみたい」というお声をたくさん頂戴しました。

今後も「歌声あふれる学校」を目指し取組を進め、子供たちの豊かな心を育んでいきたいと思えます。

